



北区マスコットキャラクター
キタールさん

知ることと好きになる
わたしたちのまちの物語



KITA STORY

仕事を通じて地域の様々な課題を一緒に解決したり、地域住民との交流を深めたりしています。

北区には、障がい者の方が働く就労支援事業所が多数あります。

笑顔をお届けします！

地域で働く障がい者

Case.1

新鮮な地元野菜をお届け



近隣スーパーが閉店した君影地区では、障がい者の方が作った野菜等を販売している障がい者支援施設「清心ホーム」の出張販売の提案を受け、ふれあい喫茶の開催日に合わせ、11月より月1回の販売会を開始。
北区産の新鮮野菜やお米が近くで買えると大好評です！

【出張販売会】
君影町4・5丁目自治会館 毎月第1木曜 12:00～(売切れ次第終了)
【リーフレット(清心ホームの直売店)】 神鉄北鈴蘭台駅前
火～金曜10:00～17:00(金曜は14:30まで)



Case.2

おいしいスイーツでほっこり

真星病院内の喫茶店「Caféコスモス」は、NPO法人ひやしんが運営し、障がい者の方が働いています。病院を受診される方や地域住民の憩いの場となっています。

閉店した花山の洋菓子店「フルール」のマロンケーキをもう一度食べたい!という声を受け、パティシエ監修の下でケーキの復刻にも挑戦!大池駅前の「Caféぼてと」でも購入できます!

【Caféコスモス】真星病院1階
月～土曜9:30～15:00(日曜・祝日定休)
【Caféぼてと】大池駅前
月～土曜9:30～16:00(水・土曜は14:30まで)
(日曜・祝日定休)

試作を重ねて作った新商品。購入していただくとうれしいです!



Case.3

育てた大豆が「北神みそ」に

「北神みそ」は、兵庫六甲JA神戸北女性会による(一社)北神みそが、北区の米・大豆で手作りしている味噌です。

障がい者支援施設「上野丘更生寮」がその原料となる大豆の生産に協力しています。大豆の収穫や選別はとても手間がかかりますが、1つ1つ丁寧に作業しています。みそドレッシングもオススメです!

【北神みその販売場所】
JA販売所(ショップ鈴蘭、農野花)、道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢、道の駅淡河等

★農産物の生産・加工・販売に取り組む障がい者就労支援事業所のネットワーク「きたべじねっと」の一員です。

きたべじねっと 検索



問 北区社会福祉協議会 ☎593-1111(代) ☎593-9822

北区の気になるところを取材してきました!



きたっ子むすめが行く!

きたっ子むすめとは!

北区のまちに愛着を持ってもらうため、神戸親和女子大学の学生さん4人で結成されたチーム。ちなみに、彼女たちは北区民まちづくり会議委員でもあります。

vol.4

神戸市立森林植物園

鈴蘭台から車で10分走れば、自然を最大限に活用し、樹種1,200種を超える植物と親しめる植物園に到着します。今回は、植物園を散策し、その魅力をお伝えします。



季節の植物などをテーマにした展示会が定期的開催されています。今回は「きのこ展」を鑑賞しました。

直径5.4m、樹齢2,000年を超えるジャイアントセコイア。38年前の「ポートピア81」の時に神戸へやってきました。



【入場料】大人300円 子ども150円 ※駐車料金別途
【開園時間】9:00～17:00 ※イベント開催時は時間延長の場合あり
【休園日】毎週水曜(祝日の場合は翌日)
【アクセス】神戸電鉄「北鈴蘭台駅」から無料送迎バス運行(1日8便)

～編集後記～

平日のお昼の時間帯に散策しました。木陰から子供たちの声が聞こえ、多くの人々で大変賑わっていました。

また、木々のせせらぎ、樹木の香りなど、市街地では感じることできない空気を吸い、本当にリラックスすることができました。ぜひ、日々の疲れがたまり、リフレッシュしたいときは足を運んでみてはいかがでしょうか。

P.S.コンクリートではない、土の上を久しぶりに歩きました。(笑)